



## コースガイド

約1.5kmの散歩コースです。  
ゆっくりお楽しみいただけます。

### スタート

- ① こおりやま文学の森資料館  
↓ 5分 (せせらぎこみち)
- ② 久米正雄句碑  
↓ 3分
- ③ 宮本百合子文学碑  
↓ 3分
- ④ 開拓者の群像  
↓ 3分
- ⑤ 開成山大神宮  
↓ 5分
- ⑥ 開成館  
↓ 2分
- ⑦ 中條邸跡  
↓ 3分
- ⑧ 安積疏水土地改良区事務所  
↓ 5分 (せせらぎこみち)

[開成山西側駐車場]



## 散策のみどころ

こおりやま文学の森資料館と開成館を結ぶ小1時間の散歩コースは、街中のオアシスです。季節ごとに変化する花と緑とせせらぎを楽しみながら、郡山の文学と安積開拓の歴史を訪ねます。

### [こおりやま文学の森資料館]

久米正雄と宮本百合子の他、郡山ゆかりの作家の原稿や書画など貴重な資料を展示する文学資料館や、久米正雄の旧宅である文士の館を見学できます。

### [せせらぎこみち]

開成山に隣接されて整備されたせせらぎこみちは、季節とともに移ろう花や草木を眺め歩くことができます。

### [開成山公園]

安積開拓のシンボルである開成山公園には、久米正雄句碑や宮本百合子の文学碑があり、灌漑用池であった五十鈴湖の側には、安積開拓をモチーフにした「開拓者の群像」がそびえています。また公園の南側には、安積開拓の指導者中條政恒邸跡や安積疏水事務所、西側には開成山大神宮があり、開拓の当時を偲ぶことができます。

### [開成館]

県重要文化財に指定されている擬洋風三層樓の開成館は、安積開拓時の区会所や郡役所などの公共施設として利用された開拓のシンボルです。現在、安積開拓官舎（旧立岩一郎邸）や安積開拓入植者住宅（旧小山家）などが隣接しており、一緒に見学することができます。

この他にもすこし足を延ばすと久米正雄が通った開成小学校とその歌碑、久米や芥川賞作家の中山義秀、東野辺薫、玄侑宗久が学んだ旧安積中学校（現：安積高校、旧校舎は安積歴史博物館として公開）があります。

(問い合わせ先)  
こおりやま文学の森資料館  
Tel.024-991-7610



安積開拓の  
歴史と  
郡山の文学を  
訪ねる

(開成山ウォークマップ)

